



おおひら ぶんお
大平 文雄

質問
QUESTION

「総合戦略」の進捗状況と今後の課題は？

回答
ANSWER

5つの基本目標を推進していきます

〔企画調整課長〕

質問 昨年10月に策定された「安八町人口ビジョン」では、

長期的には平成72年の目標人口は13200人となっています。

折しも「安八町人口ビジョン」と同時期に策定された、「安八町まち・ひと・しごと創生総合戦略」があります。

「総合戦略」としては、5項目の基本目標が設

定されています。企業立地・移住定住化の推進・子育て支援・高齢者福祉・広域観光の推進等が目標として掲げられています。

この「総合戦略」は平成27年から5年間で対象にしているものであり、その中にも毎年進捗状況をモニタリングすることになっていきます。活力ある町づくりは人口減少を極力抑制しながら進めていくことが大前提です。

言い換えれば人口減少の「抑制」戦略は、静止人口状態の緩やかな実現に向けて、人口の自然減対策と社会減対策に取り組む必要があります。

「総合戦略」はすでに1年を経過しようとしています。この状況下、過去1年間における5項目の基本目標の

成果と、2年目に向けた課題・方向性をどのように捉えているか企画調整課長に伺います。

回答

「総合戦略」である5つの基本目標の進捗状況及び課題について回答します。（基本目標1／地方における安定した雇用を創出する）

新規企業として、1年間で3社を誘致しました。雇用の創出に繋がられるよう積極的に働きかけていきます。（同2／地方への新しいひとの流れをつくる）

移住・定住施策における新築住宅は、1年間で63件でした。この中には空き家対策も含まれます。また、観光ネットワークについては、百梅園の年間来園者数5万人をクリアし、安八温泉も年間来館者数約24万5千人で順調に



企業誘致による新工場建設現場の様子

（同4／時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する）

シルバー人材センター業務受注件数は500件であり、順調に増加しています。更に、公共交通機関の整備については、瑞穂市との連携によるJR穂積駅へのバスの乗り入れについて協議・検討を実施します。

（同5／広域連携による圏域の新たな魅力の創生）

平成27・28年度に西美濃広域で観光・移住定住の促進・UITターン就業支援を行っていきます。国内外にどのような魅力をPRし、西美濃へ来ていただくかと考えます。

増加しています。スマートICを活かしつつ、安八百梅園・安八温泉・結神社及び美濃路街道の観光ルートの確立を目指します。

（同3／若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる）

平成28年7月からホリデーサポートスクールを立ち上げました。今後は高校3年生までの医療費無料化や認定こども園の導入による、より質の高い保育を検討していきます。